

要 望 書

令和元年 5月

石川県加賀市議会・福井県あわら市議会

石川県加賀市議会及び福井県あわら市議会より提出いたしました別記要望事項の実現につきまして、特段のご配慮を賜りたく、ここに強く要望いたします。

令和元年 5月 日

加賀市議会議長 田 中 金 利

あわら市議会議長 森 之 嗣

北陸新幹線の早期完成について

北陸新幹線長野・金沢間開業以降、全国から北陸に注目が集まり、多くの観光客が訪れています。特に金沢においては新幹線効果により大変な賑わいを見せ、地域経済にも大きな効果をもたらしています。

加賀・あわら温泉郷を抱える石川県加賀市及び福井県あわら市では、金沢からの二次交通の充実やPR活動を通じた誘客推進に努めているところであり、新幹線延伸により、「ひと・もの」の流れが円滑になり、地域活性化に大きく寄与するものと期待しております。

北陸新幹線は、高速交通体系の柱として日本海側都市の均衡ある発展に必要不可欠なものであり、地方創生やインバウンド推進など沿線地域の発展を図る上で、極めて大きな効果をもたらすものであります。加えて、大阪まで延伸することにより、関西圏をはじめ、あらゆる方面からの人の流れが創出されることにより、経済波及効果は極めて大きいものと予想されます。

また、災害に強い強靱な国土づくりがこれまで以上に求められており、北陸新幹線全線開通により、太平洋側と日本海側が相互に支え合う仕組みができあがります。

つきましては、長年にわたる沿線住民の悲願である北陸新幹線の日も早い全線開通が実現されるよう、下記の事項を強く要望します。

記

- 1 金沢－敦賀間について、2022年度末までの確実な開通の実現を図ること。
- 2 北海道新幹線札幌開業より早い、大阪までの全線開通に向けた整備促進を図ること。
- 3 新駅周辺での駅前広場や道路等のインフラ施設の整備に関し、特段の支援・配慮をすること。
- 4 地方負担については、沿線の地方自治体に過度の負担が生じないよう、適切な財源措置を講じること。

国道8号の整備促進について

国道8号は、北陸と関西・中京圏を結ぶ重要な幹線道路であり、沿線地域住民の日常生活を支え、地域間交流を促進するとともに、災害時には緊急的、広域的な輸送機能を発揮するなど、防災面でも極めて重要な道路であります。

現在、石川県加賀市箱宮町から黒瀬町までの6.4kmの加賀拡幅については、これまでに4.2kmが4車線で供用され、現在、残る松山町から加茂町までの2.2kmの整備が鋭意進められております。また、福井県あわら市笹岡から坂井市丸岡町玄女までの5.4kmの区間では、昨年9月に暫定2車線による供用が開始されているところであります。

しかしながら、国道8号石川・福井県境部は、大雨に伴う事前通行規制区間があるほか、平成30年2月には記録的な集中豪雪による長時間の通行止めが発生するなど課題が多い区間であります。

このようなことを踏まえ、本年度からの国道8号石川・福井県境部における4車線化整備について、トンネルの新設や道路拡幅といった新たなルートによる事業化を決定していただき、深く感謝を申し上げます。この4車線化によって、雪に強い安定的な交通の確保や、事前通行規制区間の解消による信頼性の高い幹線道路ネットワークの確保を期待しているところであります。

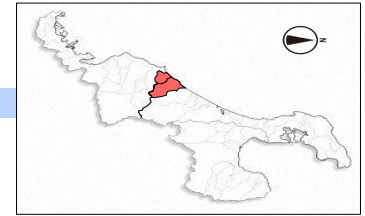
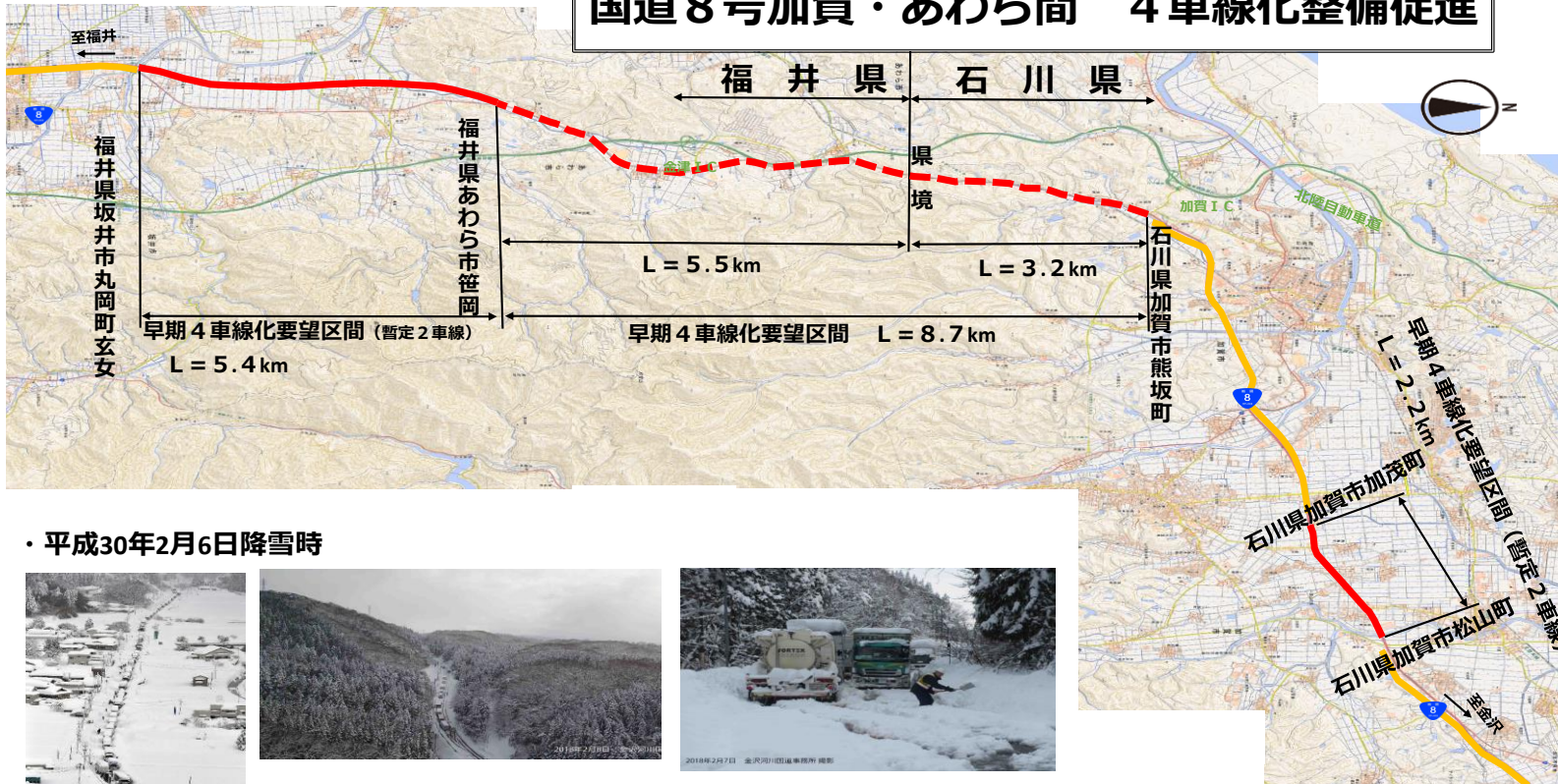
今後は1日も早い完成を目指し、昨年12月に加賀市及びあわら市で設立した、「国道8号加賀・あわら間整備促進期成同盟会」とともに、整備促進を訴えてまいりたいと考えております。

つきましては、国道8号の整備促進の重要性・緊急性を認識されるとともに、地域の実情を踏まえ、次の事項について、特段の配慮がなされるよう、強く要望します。

記

- 1 重要物流道路に指定された国道8号における以下の整備を推進させること。
 - (1) 石川・福井県境部における4車線化の事業を促進すること。
 - (2) 加賀拡幅及び福井バイパス事業について、早期完成を目指すとともに、福井バイパスについては、一日も早い4車線での供用を図ること。
- 2 平常時、災害時を問わず、最近の地震や豪雨に対する防災対策も含め、安定的かつ安全・円滑に利用できる道路網の確保に向けて、重要物流道路に指定された国道8号と一体となって効果を発揮する路線の追加指定及び重点整備を行うとともに、道路関係予算総額を長期的・安定的に増額確保し、積極的に道路整備に充当すること。
- 3 真に必要な地方の道路ネットワークの整備を推進するためには予算総額の拡大が必要であり、長期・安定的な道路整備や道路構造物点検1巡目の結果を踏まえた要補修箇所のみ残りの解消、今後ますます増大する構造物長寿命化・老朽化対策費用に対応するための財源を創設すること。また、必要なネットワークの重点整備を図るためにも、メンテナンス費用については別枠で確保し支援を行うこと。
- 4 平成30年度末に策定された石川・福井県道路整備プログラムに基づく事業実施の支援を行うこと。
- 5 防災・減災・国土強靱化のための3カ年緊急対策の着実な実施のための予算の確保及び予算措置の2020年以降の継続を行うこと。

国道8号加賀・あわら間 4車線化整備促進



・加賀市事業中区間



・平成30年2月6日降雪時



・あわら市暫定2車線区間



・加賀～あわら間 早期4車線化要望区間

